



# 学校だより 1月

横浜市立新井小学校  
No. 529  
令和5年1月11日  
TEL 383-3455  
FAX 381-7372

(URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/arai/>)



## 新年を迎えて

校長 鈴木 由香里

新年明けましておめでとうございます。令和五年がスタートしました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、ご家族皆様で健やかにお正月を迎えられたでしょうか。ニュースでは、コロナとインフルエンザの感染拡大が伝えられ、まだまだ気を付けて過ごさなければならない状況が続いています。私は、年老いた父母のことが気がかりで、年末年始を故郷の山形で過ごしました。雪が降る日が多く、久しぶりの雪かきに、改めて雪国での生活の大変さを実感しました。それでも親族が集まって新年を祝ったり、学生時代の友達に会ったりして楽しく、心温かい時間を過ごすことができました。

今年うさぎ年です。うさぎは穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」、またその跳躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴するとされ、新しいことに挑戦するには最適な年と言われているそうです。目標を立てて、三日坊主で終わらせることなく挑戦し続けていきたいものです。どんな年になるのか楽しみであり、期待に胸膨らみます。

昨年九月から行われていた給食室の改修工事が無事に終わり、本日から給食の提供が始まっています。久しぶりの給食に、子どもたちや教職員は嬉しそうに笑顔で食べていました。工事終了後には、職員の見学会が開かれ、ドライ式となった床や最新の保冷庫やオープンに感嘆の声が上がりました。より安全で安心な給食を提供できる環境が整いました。そして、給食調理員・栄養士は予定通り給食を始めるために、年末年始休みも準備に勤しんでいました。今日の子どもの「美味しい。」という言葉と笑顔にほっとしたと思います。保護者の皆様のご理解とご協力ありがとうございました。

心に残る出来事がたくさんあった昨年ですが、その中から一つ紹介させていただきます。11月末の寒く雨が降る夕方の出来事です。区の音楽会が終わり、私が稲荷通りのバス停から学校に向かって歩いていくと、コンビニエンスストアの前で、見覚えのある本校の一年生とある女性の方が大きな大根が入ったビニール袋を間に話をしていました。様子がおかしいので、どうしたのかと思いをかけると、ビニール袋に穴が空き、泣きながら立ち尽くしていた子どもに声をかけてくださったとのこと。その方はお店で新しい袋を買って大根を入れ直し、「重くて帰れない。」と言う子どもを家まで送ろうとされていたところでした。状況がわかり、お礼を伝え、袋代を渡そうとしたのですが受け取られませんでした。見ず知らずの方が子どもの異変に気付き、声をかけて助けてくださったことがとても嬉しく、有難く思いました。周りのことに無関心な人が多いといわれる世の中ですが、この地域には、子どもたちを温かく見守ってくださる大人の方がいらっしゃることに安堵しました。子どもも安心して過ごせていると思います。保護者の方だけでなく、地域の方にも育てていただいていることを実感した出来事でした。これからも子どもたちを見守っていただきますようお願いいたします。皆様の変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。